



龍ヶ崎市と流通経済大学が行う健康推進プロジェクトに参画

株式会社トータルブレインケアは（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：河越眞介、以下トータルブレインケア）、龍ヶ崎市と流通経済大学、NPO 法人クラブドラゴンズが協働する「龍ヶ崎安信・健幸プロジェクト」において、CogEvo のコンテンツ提供とアドバイザー契約を締結したことをお知らせします。

同プロジェクトは、《①市民の健康課題抽出》《②SDGs》《③産官学連携》の3つをコンセプトに、以下をテーマとした取組みを行うものです。

- ・住民の健康寿命の延伸
- ・大学と地域住民との交流をより活性化・防災教育
- ・地域住民へのオープンキャンパスを実施し、教養講座による知の側面からの QOL 増進
- ・子供たちのスポーツを通じての社会参加

トータルブレインケアでは、健康寿命の改善（メタボ予防・ロコモ予防・介護予防・認知症予防）を目指した認知機能に関するプロジェクトに対して、CogEvo をコンテンツとして提供。ソリューションやサービスの構築、具体的な企画を推進するにあってのアドバイスを弊社の代表である河越眞介が行ってまいります。

■トータルブレインケアについて■

株式会社トータルブレインケアは、「認知機能の見える化」で、人々が主体的に QOL の向上と真の健康を手に入れ、生涯現役を実現することを目指しています。医学・医療・介護分野で培ったエビデンスと実績により、健康経営・ヒヤリハット・スポーツ分野においても、様々なソリューションと共に次世代型ヘルスケアビジネスを創造し続けます。会社公式 Web サイト：<https://tbcare.jp/>

■「CogEvo」について■

CogEvo は、12 種類のゲームを通じ、楽しみながら手軽に認知機能別トレーニングと認知機能チェックができるクラウドサービスです。CogEvo の特徴は、正答率だけではなく作業時間も測定することで、認知機能の軽微な変化に気づくことが可能であること、「自分自身で感じられる達成感」「ほめてくれる仕組み」といった学習科学の要素を取り入れていることが挙げられます。既に医療機関や介護施設、薬局など約 600 件の導入実績があり、スポーツ選手の脳振とう復帰プログラムや企業の健康経営サポート等、医療関係以外の分野においても導入が進んでいます。また、CogEvo パーソナルでは、測定結果を家族と共有できる仕組みを備えており、離れて暮らす高齢者の見守りサービスとしても利用できます。

商品公式 Web サイト：<https://cog-evo.jp/>